

令和4年度とよかわデジモニ第1回アンケート結果

「ふるさと納税に関するアンケート」

概要

■目的

豊川市では、新型コロナウイルス感染拡大に対する緊急経済対策の一環として、ふるさと納税制度を活用して、市内事業者様の支援を行っています。市内事業者様の商品を市外寄附者様への返礼品とすることで、販路拡大及び「とよかわ」の魅力を発信しています。

今回、「ふるさと納税に関するアンケート」を実施することで、市民の皆様への意識調査として、全国の傾向を推測し、本市ふるさと納税制度のさらなる充実を図るための参考とします。

■アンケート対象者

令和4年度とよかわデジモニ モニター100人

■回答期間

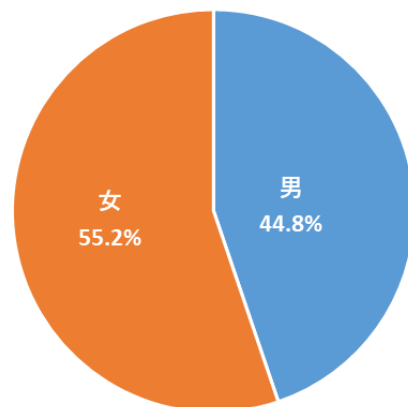
令和4年7月8日（金）から7月22日（金）まで

■回答者数（回答率）

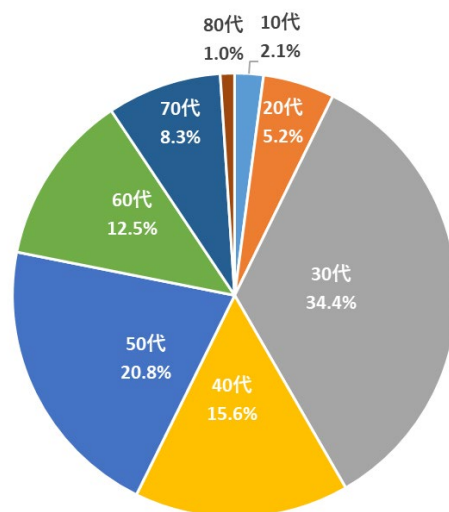
96人（96%）

■回答者の内訳

性別	回答数	%
男性	43	44.8
女性	53	55.2
合計	96	



年代	回答数	%
10代	2	2.1
20代	5	5.2
30代	33	34.4
40代	15	15.6
50代	20	20.8
60代	12	12.5
70代	8	8.3
80代	1	1.0
合計	96	



※比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100にならない場合があります。

担当課の総論

「ふるさと納税（寄附）をしたことがありますか。」（問1）では、「はい」が45.8%で、平成29年度の同様の設問と比較して、30%近く増加しており、認知度が高い制度となっていることがわかりました。

「ふるさと納税（寄附）でどのようなジャンルの返礼品を選びましたか」（問3）について、「食品」が88.6%で最も多い結果となりました。

また、「1回のふるさと納税（寄附）額はいくらかが多いですか」（問4）では、「10,000円以上30,000円未満」が70.5%という結果でした。

これらの結果をもとに、本市の返礼品を充実させ、さらなる市内事業者様と市の魅力の発信を進めていきます。

「寄附金を財源として事業を実施する制度（自治体版クラウドファンディング）を知っていますか」（問12）では、「知っている」が21.9%、「聞いたことがある」が28.1%で、あわせて50.0%という結果でした。

「ふるさと納税（寄附）や自治体版クラウドファンディングについて、何でもよいのでご記入ください」（問15／自由意見）では、多種多様で具体的な提案等をいただきました。

ご意見を参考に、本市ふるさと納税制度のさらなる充実を進めていきます。

企画政策課

※比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。

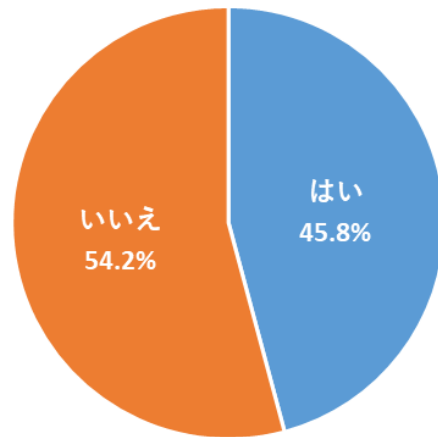
アンケート集計結果

※比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100にならない場合があります。

※その他・自由意見については、原則ご記入いただいた原文のまま記載をしていますが表記誤りなどについては訂正し、アンケート内容と関係ない意見については掲載しない場合があります。

【1】ふるさと納税（寄附）をしたことがありますか

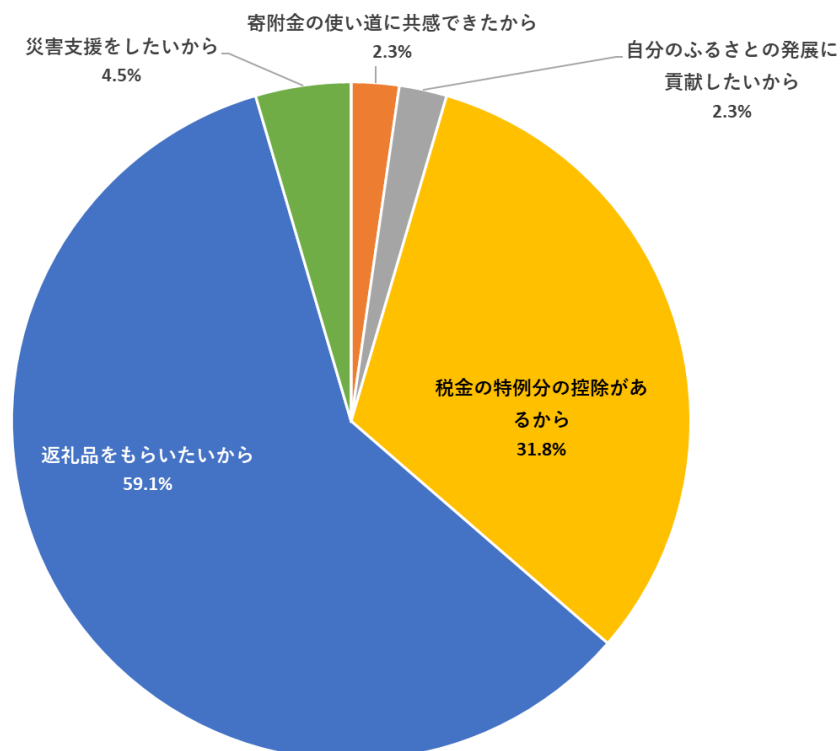
項目	回答数	%
はい	44	45.8
いいえ	52	54.2
合計	96	100



【2】問1で「はい」と回答した方にお聞きします(対象44人)

ふるさと納税（寄附）をした理由を教えてください

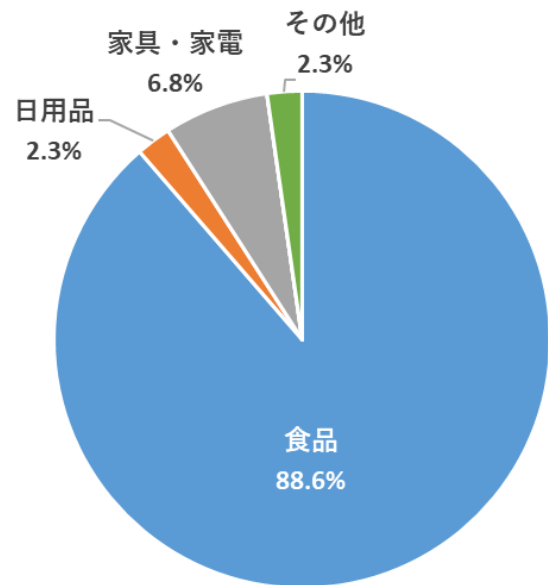
項目	回答数	%
寄附金の使い道を指定できるから	0	0.0
寄附金の使い道に共感できたから	1	2.3
自分のふるさとの発展に貢献したいから	1	2.3
税金の特例分の控除があるから	14	31.8
返礼品をもらいたいから	26	59.1
災害支援をしたいから	2	4.5
その他	0	0.0
合計	44	100



【3】問1で「はい」と回答した方にお聞きします(対象 44 人)

ふるさと納税(寄附)でどのようなジャンルの返礼品を選びましたか(一番多いものを教えてください)

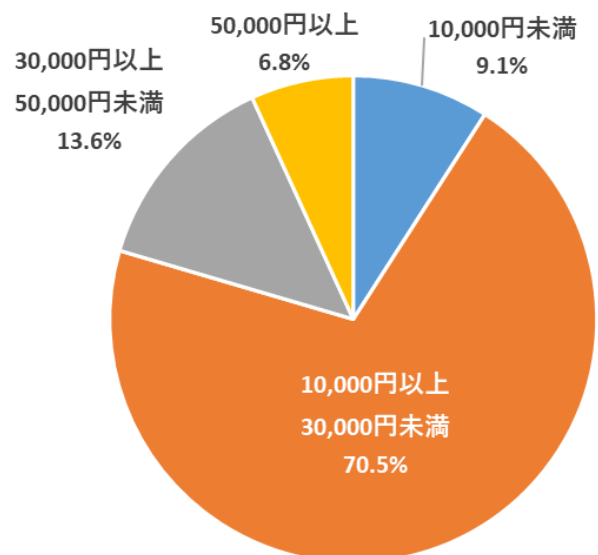
項目	回答数	%
食品	39	88.6
日用品	1	2.3
家具・家電	3	6.8
旅行・宿泊券・ツアー	0	0.0
返礼品は受け取っていない	0	0.0
その他 ・感謝状	1	2.3
合計	44	



【4】問1で「はい」と回答した方にお聞きします(対象 44 人)

1回のふるさと納税(寄附)額はいくらが多いですか

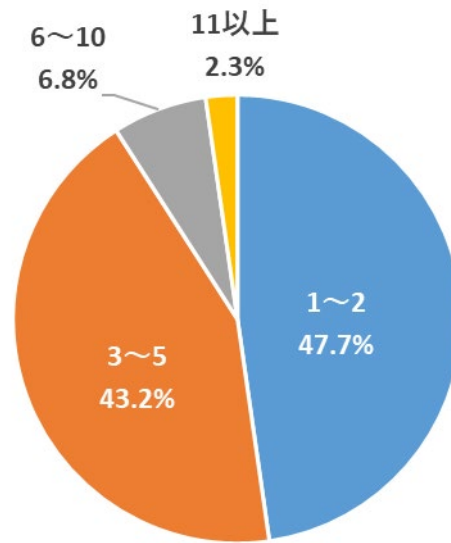
項目	回答数	%
10,000 円未満	4	9.1
10,000 円以上 30,000 円未満	31	70.5
30,000 円以上 50,000 円未満	6	13.6
50,000 円以上	3	6.8
合計	44	100.0



【5】問1で「はい」と回答した方にお聞きします(対象 44 人)

直近でふるさと納税（寄附）した年の、1年間で寄附した自治体数であてはまるものを教えてください

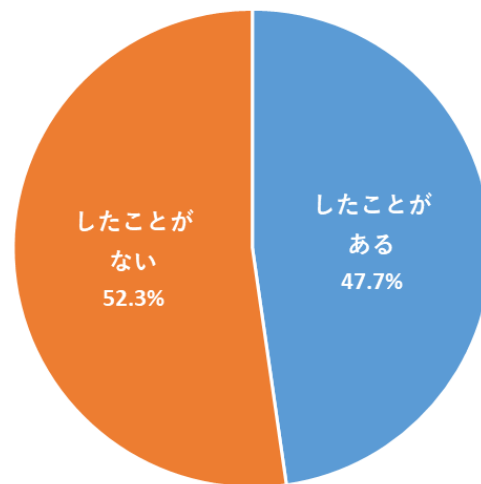
項目	回答数	%
1～2	21	47.7
3～5	19	43.2
6～10	3	6.8
11以上	1	2.3
合計	44	100.0



【6】問1で「はい」と回答した方にお聞きします(対象 44 人)

ふるさと納税（寄附）した同じ年に、再度同じ自治体にふるさと納税（寄附）をしたことがありますか

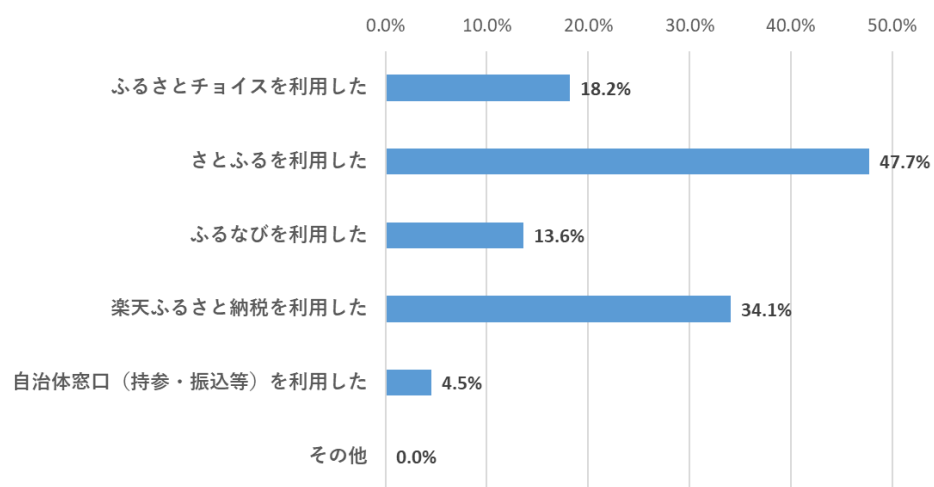
項目	回答数	%
したことがある	21	47.7%
したことがない	23	52.3%
合計	44	100.0



【7】問1で「はい」と回答した方にお聞きます(対象 44 人)

ふるさと納税(寄附)の方法を教えてください(複数回答可)

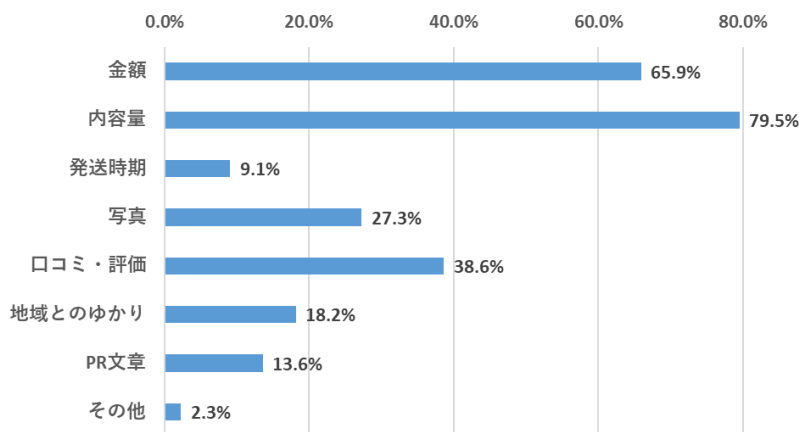
項目	回答数	%
ふるさとチョイスを利用した	8	18.2
さとふるを利用した	21	47.7
ふるなびを利用した	6	13.6
楽天ふるさと納税を利用した	15	34.1
自治体窓口(持参・振込等)を利用した	2	4.5
その他	0	0.0



【8】問1で「はい」と回答した方にお聞きます(対象 44 人)

何を基準に返礼品を選びますか(複数選択可)

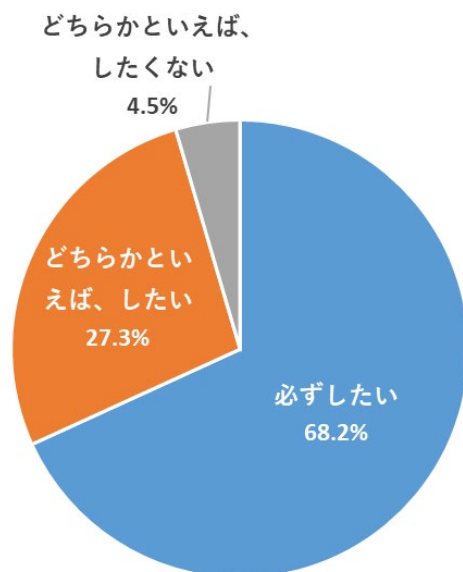
項目	回答数	%
金額	29	65.9
内容量	35	79.5
発送時期	4	9.1
写真	12	27.3
口コミ・評価	17	38.6
地域とのゆかり	8	18.2
PR文章	6	13.6
その他 ・非売品	1	2.3



【9】問1で「はい」と回答した方にお聞きます(対象 44 人)

今後もふるさと納税(寄附)したいですか

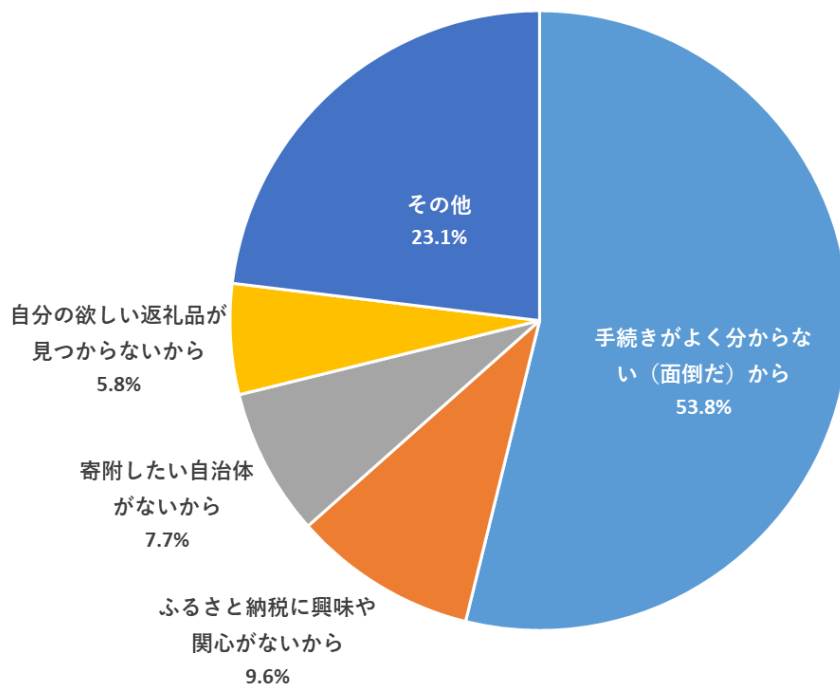
項目	回答数	%
必ずしたい	30	68.2
どちらかといえば、したい	12	27.3
どちらかといえば、したくない	2	4.5
したくない	0	0.0



【10】問1で「いいえ」と回答した方にお聞きします(対象 52 人)

ふるさと納税(寄附)をしない理由を教えてください

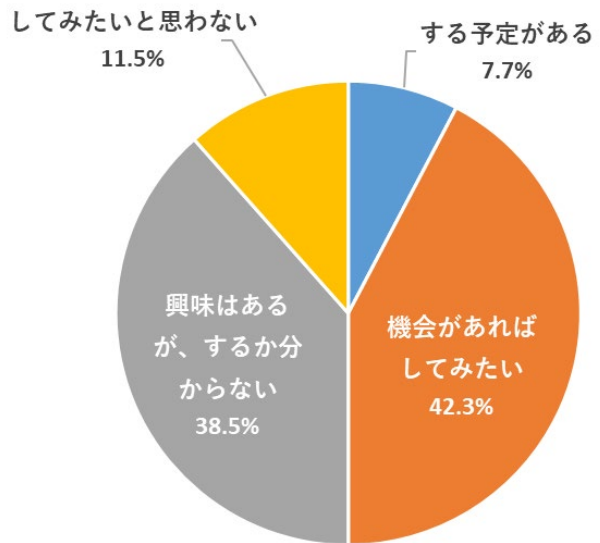
項目	回答数	%
手続きがよく分からない(面倒だ)から	28	53.8
ふるさと納税に興味や関心がないから	5	9.6
寄附したい自治体がないから	4	7.7
自分の欲しい返礼品が見つからないから	3	5.8
その他 ・夫がまずふるさと納税をやってみようということになったので自分はやらなかった ・やりたいがよくわからない ・家族がしているから ・所得がないため、ふるさと納税による控除の恩恵が受けられないから ・自分の住んでいる地域に税金を納めたいから ・他市町村に納税すると自分が住んでいる豊川市の税収が減るので ・自分は、納税者ではないから ・税控除がないから ・豊川市の税収が減るから ・日々に追われて ・学生であり、納税をしていない ・単純に身を置いている自治体(豊川)への税収が減る	12	23.1



【11】問1で「いいえ」と回答した方にお聞きします(対象 52 人)

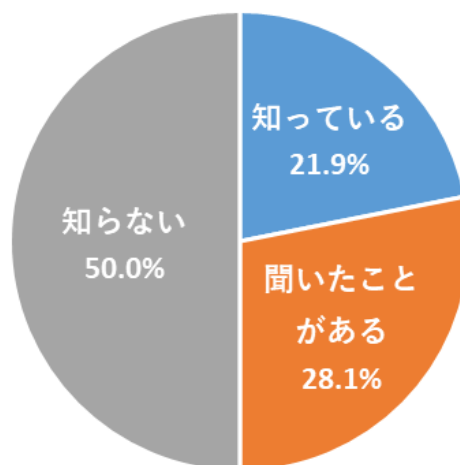
ふるさと納税(寄附)をする予定はありますか

項目	回答数	%
する予定がある	4	7.7%
機会があればしてみたい	22	42.3%
興味はあるが、するか分からない	20	38.5%
してみたいと思わない	6	11.5%
合計	52	100.0



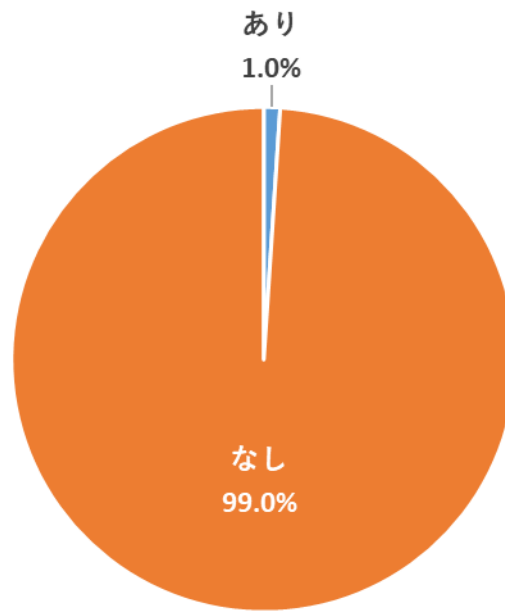
【12】寄附金を財源として事業を実施する制度(自治体版クラウドファンディング)を知っていますか

項目	回答数	%
知っている	21	21.9
聞いたことがある	27	28.1
知らない	48	50.0
合計	96	100.0



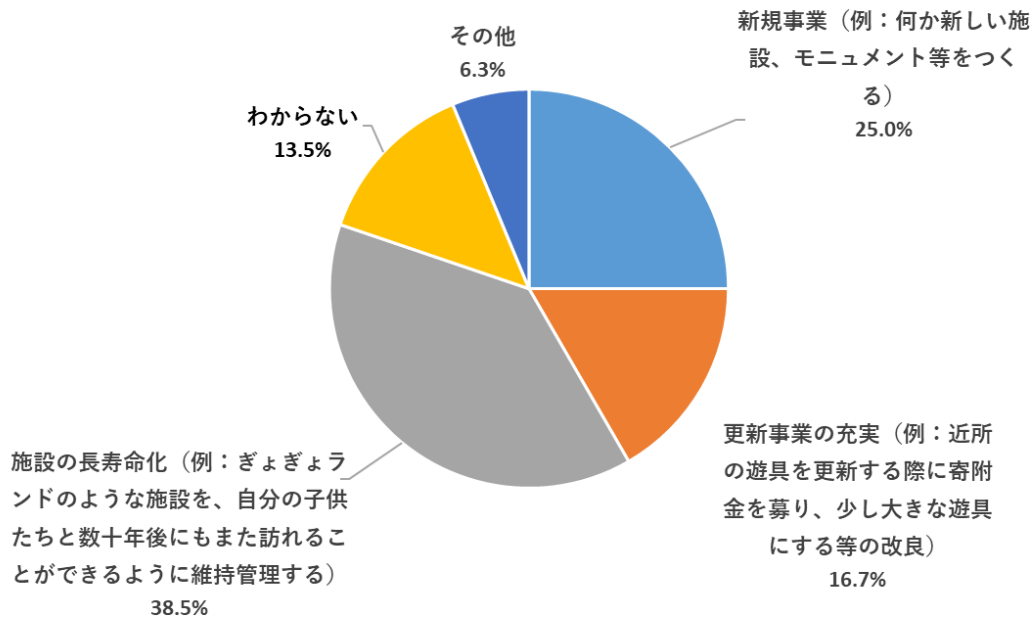
【13】自治体版クラウドファンディングをしたことはありますか

項目	回答数	%
あり	1	1.0
なし	95	99.0
合計	96	100.0



【14】自治体版クラウドファンディングに賛同し寄附する場合、どのような事業に寄附をしたいと思いますか。

項目	回答数	%
新規事業(例:何か新しい施設、モニュメント等をつくる)	24	25.0
更新事業の充実(例:近所の遊具を更新する際に寄附金を募り、少し大きな遊具にする等の改良)	16	16.7
施設の長寿命化(例:ぎよぎよランドのような施設を、自分の子供たちと数十年後にもまた訪れることができるように維持管理する)	37	38.5
わからない	13	13.5
その他 <ul style="list-style-type: none"> ・自治体が一方的に決めた事業でなく多くの市民の意見を検討し、盛り込んだ事業で私も納得した事業へは寄附をしたい ・子どもの教育に関するものにしたいです ・社会福祉、自転車道整備など。選択項目内にある「更新事業の充実」「施設の長寿命化」とは少し違います ・事業の未来性、必要性 ・子供のためになる事業 ・箱物へはなし(製作時点で今後の事業計画あってだから)、事業に対しては賛同する物があればあり 	6	6.3
合計	96	100.0



【15】ふるさと納税(寄附)や自治体版クラウドファンディングについて、何でもよいのでご記入ください。

豊川市がクラウドファンディングで事業を行った事があるかは知りません。

大規模事業でのファンディングは金額が多額となりよほどの魅力的でないとは未達成となるのではと心配しますが最初の小規模事業なら 充分検討して実施する事は応援します。

私が知っている範囲の近場で「自治体版クラウドファンディング」を実施しているのは豊橋市二川本陣・商家 駒屋の保存修理 ￥250 万円があります。

詳細は下記 URL 参照

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/1708>

この規模の積み上げで実施を考えれば成立も可能かとも思いますが、7月15日(金)現在4名 31,000円の状況です。その後、7月16日(土)中日新聞東三河版に掲載され、7月19日(水)現在9名 123,555円の状況です。まだ寄付金額が少額であるのは、魅力ある内容の自治体版クラウドファンディングが豊橋で行われている事が人々に知られていないのではないかと思います。

過去の私の経験から、行政が説明会(都市計画変更・御津駅橋上化説明会 等)を関係者に周知する方法は 行政側の思い、都合を優先させていて知りたい立場の人への周知が行われていないのも理由である。一度 広報・ネットに掲載したから良いとか、1つの問題についてのパブリックコメントを募集しておいて意見・提案が提出されても行政側回答が常に「貴重なご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます」と当初行政の計画が間違いないとした「殿様の」市政ではとてとても「自治体版クラウドファンディング」の成立は難しいのではないかと。細やかに何度も何処でも協議・修正する姿勢が必要だと思います。

そこで 豊川市が自治体版クラウドファンディングを今実施出来る物、特に名前の売れた魅力的物は何か？豊川で私が思い付く1つの事としては”観光”関係かとも思う。東京赤坂に支店？もある「豊川稲荷」かと思いますが、これは民間で宗教が関係しているので自治体版クラウドファンディングを実施するには障害が多い。

次に思い浮かぶのは 国分尼寺、東洋一の海軍工廠関連(平和公園・大恩寺山砲台跡 等)、御油の松並木、その他にも「新版 豊川の歴史散歩」(編集 豊川市教育委員会)に魅力的な物が多数掲載されているので活用出来る。其の様な豊川市固有の資源をもっと活用して市の名前を売り、観光客に多く来市してお金を落として頂くとしても案内板(全体位置図・案内矢印標識 等)の計画的整備が遅れているように思えます

先日 私が観光で訪れた「関ヶ原町」は駅を降りるとコース毎に大きく看板に描かれていて魅力ある案内が各コース設置されました。

豊川市内全体でこれ等の案内をする一度の実施では広大過ぎ金額も多額となりクラウドファンディング不成立の可能性も考えられる。地域それぞれで計画するとバラバラにバランスが悪くなってしまう恐れがあるので当初に全体計画を行いブロック単位に分けて数回から数十回に分けてクラウドファンディングを行えば良いのではと思います。まず公共交通機関を中心に人の流れを考える。私が住んでいる地点は名鉄本線国府駅、JR 東海道本線 愛知御津駅 の中間に位置している。此のエリアをブロックとして考える。各駅に全体図を掲示し・順路に案内板<統一したデザイン>を配置し回遊出来る様にする。順次拡大して積み上げていく方法も有りかと思えます。素人が1人であれこれ言いましたが人の意見も聞ける場があれば又楽しいでしょうと思っています。

私が、先日訪問した「関ヶ原」について追記しますが、JR 駅を降りると幾通りものモデルコースが大きな看板で掲示されていて来客者への歓迎ぶりが伺えた。又 ネット情報も充実しているので事前調査も可能であ

ります。計画するのに一つの参考になるのではと思います。青春18切符を使っていけば安く行け 1日では巡りきれません(レンタルサイクルも有ります) 歴史の好きな人ならば何回でも楽しめますので一度楽しんで来たらどうでしょうか。

地域外観光客は勿論 その他各地を巡る人のために案内地図板、道案内矢印板を設置する費用にクラウドファンディングを活用することの可能性があるのではないのでしょうか？

整備項目例として

1. 全体計画
2. 1回目～の範囲を決める
3. 投資していただいた方の名前は看板裏面に記入する。
4. 掲示年数は10年間 次回も継続可能(費用はその時点で0とする)
5. 案内ボランティア会員を募集する
6. お休み処の整備をする。
7. 記念品をするか、しないか どうするか？
8. 管理台帳を整理する その他整備すべき事項を今後考える。
9. その他 以上

私は年金受給者で所得税、住民税をわずかしかなめていないので関心度は低いです。各自治体の紹介や返礼品を見るとやはりカラフルでお得感があるものが目に入ります。ランキングをやはり見ますね。豊川市の返礼品に関しては、バラが一年中あればいいのに。また風呂に入れるバラがあれば若い人や女性の目に止まるかも。非日常を体験したい人がいそうな気がします。バラの花束は、他にもたくさん自治体が出しているのではと工夫ほしいです。

私は、自治体への寄付やクラウドファンディングはほとんどしていませんが、個人や団体へのクラウドファンディングは、年に数回行っています。

それぞれの目的や前向きな考え方、行動力に感動したら寄付しています。

返礼無しですが応援したい気持ちが勝るのでOKです。

我が家でのふるさと納税状況は、主に特色ある食品が返礼品として頂ける市町村に対して行なうようになっています。これまでのふるさと納税先の例を挙げますと、北海道のさまざまな海産物、九州地方のお肉、ハンバーグ、関東地方のカレールー、ビール、アルコール飲料などです。食品に関しては、クール宅急便にて届けられ、冷凍保存できるものがあります。以前、カレールーが何十個も冷蔵パウチで届いた際に、始めから冷凍でのお届けにしてくれたかっただけで感動しました。ただ、ふるさと納税を行う時期はだいたいいつも一気にネットで行うので、配達時期もほぼ同時となり、納税先からの返礼品で我が家の冷凍庫は一時期パンパンに膨らみます。ビールやアルコール飲料に関しては、缶でするので、保存保管も気にすることがないので大変ありがたかったです。子どもたちも成人し、家族でどこかに行きたいという願望等も無いので、ふるさと納税の返礼はサービスして頂けるものより、商品、その中でも食品が頂けるものを選びます。しかも、その食品も贅沢品ではなく、普段の食生活に気軽に取り入れやすいものを、我が家では重要視します。ビールなどは自分で買うと発泡酒より贅沢なものを買ってしまったと儉約感情が痛みますが、返礼品として頂いた物であれば、生活が潤うお楽しみとして味わうことができるので最高だと思います。豊川市にも我が家の基準を満たすような返礼品があると、万人受けするのではないかなと思います。個人的に豊川市のパー

<p>ナーの返礼品は好感度高いです。また、豊川市は紫蘇が有名らしいので、紫蘇入りハンバーグや紫蘇入りつくね、ウインナーなどの冷凍食材が返礼品としてあったらポチりたいなと思いました。つい最近コジゴロのカレーもラジオで紹介されていたので需要がありそうだなと思いました。せっかくなので豊川市の名産品を全国の方にも返礼品を通して知っていただきたいです。どうぞよろしくお願いします。</p>
<p>頑張っている人に寄付したい。</p>
<p>既存施設の活性化について『プリオ』がクラウドファンディングで活性化するとよいな、と漠然と思います 現在、公民混合施設になっていると思いますが利益を必とする民間商業部門が集客の観点から弱いのではないかと想像いたします</p> <p>そこで、いっそのこと『迷える市民の住まい』にしてはいかがでしょうか？</p> <p>シングルマザー、独居高齢者、8050、おひとりさま、家族からのDV・モラハラ駆け込み寺、ジェンダー、云々…不安を抱える、未来がみえない、何とかしたい、でもできない…”擁護・支援“が目的ではなく、あくまでも“活性化・新しい提案”を重視し、今後の未来の日本のモデルになるべく、新しい暮らし方の発信ができる場になれば、と思っています</p> <p>立地もよいので、何か、豊川市のみならず、日本の役に立つ、モデルになる発信ができればいいな、と立体駐車場からDAISOを利用する際に閑散としたお店を尻目にみながら思っています</p> <p>ふるさと納税で全国にむけてクラウドファンディングするメリットがあるのではないかと、思います トンチンカンな回答でしたら、ごめんなさい！</p>
<p>税収の少ない地方が有利となるようシステムの検討を望みます。</p>
<p>ふるさと納税については、配偶者に全てやりとりを強制的にやられるからないほうがいいです</p>
<p>仕事復帰したらふるさと納税はやっぺいこうと思っている</p>
<p>動ける高齢者と介護を必要とする高齢者の中間の居場所が少ない。そんな高齢者でも働ける場所を増やして元氣な高齢者を増やしてほしい</p>
<p>素人にもわかりやすければやりたいが、実際控除されてるのか、そもそもお得なのかわからないので、やりたくてもやる気にならない。</p>
<p>自治体にとっては面倒でも、コンビニ等の、夜間や土・休日も可能で、しかも、紙(用紙)による払い込みの方法を残して欲しい。</p>
<p>簡単に、ふるさと納税ができるといいかなと思います。例えば、広報で特集をやっていただき、はがきで申し込みや、QRコードで申し込みができれば、やってみたいです。</p>
<p>世帯主は毎年ふるさと納税をしているので、納税先を世帯主と一緒に選んでいます。本来は、その自治体への応援や事業へ賛同する思いから寄附をするべきなのでしょうが、正直なところは「お得に美味しいものをお取り寄せできる」「普段使う日用品がお得に入手できる」という感覚が強いです。</p>
<p>どちらも、よくわかりません。どちらもお金を出すので、メリットとデメリットをはっきり理解したいです。マイナカードの窓口が、市役所の分かりやすくあるように、「ふるさと納税」「自治体版クラウドファンディング」を説明してくれる窓口が、あれば窓口の椅子に座ってみたいです。寄付したら、希望者だけ名前がHPに記載される特典があると、家族に知らせたくありません。記録にも記憶にも残るので、満足感があります。</p>

私もそうですが、私の知り合いでふるさと納税をしている人は、お米やフルーツなどの食品を選ぶことが多いです。魅力的な商品があれば、ぜひ地元で納税したいと思っています。

また、クラウドファンディングで行うなら、広くて遊具が充実した公園を作ってほしいです。3歳の子がいますが、豊川では遊具の充実した公園があまりないため、1日遊ばせるならのんほいパークや新城総合公園、西尾のこどもの国などに行くことが多いです。

大府市のみどり公園や刈谷市のフローラルガーデンよさみに行きましたが、敷地は広くてたくさん走り回れるし、大きめの遊具が充実していて全身を使って遊べるので体力や筋力が自然とつけることができとても良かったです。

現在育休中ですが、未満児は退園になってしまい、せっかくできた保育園の友達と遊ばせてあげられないことがとても可愛そうです。そういった点でも、豊川市は子育てが辛いと感じています。それならばせめて、遊べる公園くらいは整備していただきたいです。

よろしくおねがいします。

ふるさと納税制度を利用し始めて2年ほどですが、人気の返礼品は、お米や海産物、肉などですので、中々難しいかとおもいますが、例えばお米としても量を増やすとか、食料系の返礼品を増やすなど魅力的な返礼品が必要かと思っています。

豊川市内に住んでいると返礼品が貰えないので、わざわざお得な市外のふるさと納税をやめてまで市内のクラウドファンディングをする動機がありません。ですので、ふるさと納税を2000円の出費範囲内で全額実施しても市内のクラウドファンディングは特例として税控除してくれるようにしてほしいです(お試して3万円分は全額控除とか)。そうすれば寄付のハードルがとて下がるので、多くのプロジェクトを立ち上げることができるでしょうし、何よりも行政サービスの改善に直接投資できるので町作りへの関心が高まると思います。

税金内では資金的に難しい事でもクラウドファンディングによって出来る事、幅、が増えると思うので、基本的に賛成です。ただし、理解や賛同を得る事や、告知が不十分で知られていないと資金もなかなか集まらないと思うので、その努力はかなり力を入れてやらなければいけないと思います。

返礼品を魅力的にしたら良いと思う。
人が癒されるようなリラックスできる公園を作る為のクラウドファンディングを募る今ある公園を良くする。

我が家がふるさと納税の返礼品に選んだのはお米です。それが全袋一気に届くのではなく、一袋が消費されるであろう数ヶ月おきに分けて届けてくれたのが良いなと思いました。

クラウドファンディングについては詳しいことは分かりませんが、寄付金を求められる際、「10,000円以上から受け付けます」とか、わりとまとまった金額を指定されていると出しにくいので最低1000円からとか低額だと参加してみようかなと思えます。

豊川市広報により簡単に随時説明すればもっと納税者(利用者)増加すると思います。

一部の政策にもクラウドファンディングができるのではないかと思います。例えば緑化政策など

ふるさと納税の最初の目的から現状の実態は、かけ離れてると感じます。

クラウドファンディングについて知らない。内容、しくみを知りたいです。どんな方達が、どんな熱意、理由でやるものか知りたい。

<p>返礼品の有無やお得感でやはり決めてしまうところがある。ない場合は、心打たれるストーリーがあると共感して参加するかも。</p>
<p>プール、スケートボードパークをつくる寄附を実施してほしい</p>
<p>もし自分が寄付したら、後にきちんと活用されたか確認したい。また、その活動を次に繋げていける、人も育てる活動であれば寄付したいと思う。</p>
<p>豊川市のふるさと納税返礼品をもっと充実させて、税収を増やして欲しいです。道路整備や、高齢者の足となるサービスなどに使うと良いと思います。</p>
<p>仕組みがわからない。興味がわからない</p>
<p>特にありません。</p>
<p>このようなシステムが立上がった経緯や理由は何か。国からの地方交付税や補助金システムなどがあるのに、なぜこのようなことをしなくてはいけないのか。本当に地域住民に必要で緊急かつ大切な事業であれば、国からの支援や補助が最も有効で確実のような気がします。地域住民の支援に期待するのは、地域間格差もあり、個人個人の考えも多様性があり、有効性に疑問があります。地域地域に不公平感も生じて、最終的にはあまり効果が期待できないような気もします。現在、国にお金がなくて、もうどうにもならない切羽詰まった状態になっているようであれば、そのことを地域住民に十分周知説明して、納得を得ることから進めていくのがわかりやすいやり方と思います。</p>
<p>クラウドファンディングについて、まだまだ馴染みが少ない方も多いのではないのでしょうか？特に高齢者の方については「カタカナで長い」名前はスルーされる場合も多く聞きます。[14]の例(ぎょぎょランド維持管理)とても良い事だと思います。ぎょぎょランドについては、年配者も散歩に訪れていらっしゃるの日本語で簡単な言葉でアピールするのはいかがでしょうか？</p>
<p>現状は、都会に出た人が自分のふるさとに貢献するためのものという主旨から少し離れれしまっているような感じがします。が、自分の好みの返礼品を求めて好みの自治体に納税するというしくみは、とても良いと思います。</p> <p>我が家も、家族が利用させて頂いています。日本中のさまざまな産物や土産物など調べると日本を旅行しているような気分になり、楽しくなります。係りの皆様方、ありがとうございます。</p>
<p>所得の多い人が節税のために行うものとの認識があったのであまり考えた事はありませんでしたが、豊川市をより多くの人に知ってもらえるよう特産品を通じての取組みに期待していきたくと思いました。</p>
<p>その制度を初めて知ったので、市民向けにもっと告知してほしい。既にしていたら申し訳ありません。</p>
<p>ふるさと納税は、毎年定番となることが多い。豊川も良い商品やサービスを検討し税収アップとなってもらいたい。</p>
<p>広報などでふるさと納税がどう活用されるか普及してもらえると寄付してみたいと思えるのでは。納税の仕方も教えてもらえると理解できる。</p>
<p>納税者が返礼品を目的とした納税、そのこと自体がおかしいのでは？(自身の出身地への納税ならわかりますが)</p>
<p>ふるさと納税する事で自分の自治体の税収が減り、サービスが落ちると考えていますので、ふるさと納税でなく、豊川市に納税した方が良いと思える政策を期待します</p>
<p>地方交付税や国・県からの補助金の増額をできる施策を精査しましょう。</p>

<p>豊川市さんも含め、年間、50万円以上、各自治体に、ふるさと寄付をしています。これからも楽しみながら続けて行く予定です。</p>
<p>ふるさと納税で豊川市が何を市民に反映しているのかわからない</p>
<p>ふるさと納税は税金が安くなるので、申し込んでいます。収入によって上限があるので残念です。ふるさと納税の仕組みはよくわかりません。自治体版クラウドファンディングについては広報でわかりやすく解説してほしいです。</p>
<p>機会があればふるさと納税をしたい。</p>
<p>正直、寄付金の使い道などに実感がわかない。(返品や税金控除に意識が行ってしまうため)</p>
<p>子どもたちのためになることに寄附は使ってほしい。</p>
<p>税控除と返礼品で美味しいものが食べられることが目的となっている。自治体がどこか、何をしてるかはあまり調べていない。</p>
<p>利益目的とってしまう内容でなく、必要性和可能性を訴える内容が明確になると個人的に思います。</p>
<p>地元にできないので、他の自治体への寄付になる。豊川市も宣伝になり、地場産業の発展にもつながるため、知恵を絞ってほしい。新しい歳入の柱になると思われるので、上手に活用をお願いします。</p>
<p>昨年まではふるさと納税は返礼品を楽しみによく利用していました。都市部の場合など自市にあまり魅力的な産業品がない場合には地方税が本来入るべき市から同制度のため大きく減額しているそうですね。豊川市の場合食品や花などとても魅力的な商品は多いと思いますが、より利用してもらうために信用金庫等と話をするのもいいですが、直接の生産者(例えばJAなど)や必要に応じて広く市民(商工会議所・町内会を含むなど)からの意見・アイデアを募ることも大切だと思います。なお、今年からは残念ながら私は退職により税金分特例控除がなくなりましたので行いません。また、豊川市がクラウドファンディングを実施するのであれば賛成です。民間の場合は通常寄付金控除がありませんが、主体が市であれば該当させることもできるのかなと思います。多くの方から賛同を得られるように魅力的な事象を発掘できるといいですね。</p>
<p>少子化を少しでも改善するためなら寄付を考えたい。</p>
<p>返礼品が豪華好きでやりすぎな所があるから、何か得で損なのか分かりづらい。 グラフにして各地域の表グラフを作って欲しい</p>
<p>我が家では子供が3人いるので返礼品は、子供が喜ぶもの・量が多いものを選んでいきます。今は冷凍ブルーベリーがお気に入りです。 豊川もがんばってほしいです。よろしくお願いします。</p>
<p>自分の家庭もそうですが、周りの家庭の話を聞いても、税金の控除と返礼品がもらえてお得だから絶対した方がいいよね、という話しになります。</p>
<p>自治体版のクラウドファンディングはいつ募集しているか、するのかが分からず気がつけば募集終了してる場合がほとんど。より多くの方をお願いできる様、SNSのみに情報を流すのではなく広報などの紙ベースでも掲載してはどうでしょう。</p>
<p>魅力的なものが有れば、ふるさと納税したいです。税金の特例の控除も嬉しいです。これからも続けます。</p>
<p>ふるさと納税が本当に役に立っているのか疑問を感じる。</p>

基本的にふるさと納税には反対です。

豊川市出身の方が今は大都市に住んでいて、その都市が税収に余裕があるので故郷のためにふるさと納税を利用することは歓迎しますが、豊川市民が返礼品につられて他の市町村でふるさと納税を利用するのは好ましくない。まして、SNS で自慢する方もいますが大変残念です。

ただ、制度を利用しない手はないので豊川市も他の市町村に負けないように魅力ある返礼品を用意し、かつ豊川市の PR になるようにふるさと納税を利用できればよいと思います。トータルでマイナスにならないようにはしていきたいです。

自治体版クラウドファンディングについてはあまり詳しくないのでこれを機に勉強しようと思います。

ふるさと納税の制度は良いと思うが多くの方が自分が住んでいる以外の自治体に寄附してしまったら自分の住んでいる所が潤わないと思う。

自治体によって人気があるかないで寄附額に差が出てしまい本当に助けが必要な自治体が助からないのではないかと思う。

本来であれば地元の豊川にふるさと納税をしたいところだが、返礼品に魅力的なものがないため、他県の他市に納税してしまっている。図書館や公園等公共施設の改良資金などが減る為長い目でみれば勿体ないことをしているなど自分でも思うが、やはり目先の利益を優先してしまっています。

もっと返礼品を魅力のあるものにした方がいいと思う

自治体版、クラウドファンディングをどうやって調べるのかわからない。

節税対策にもなるふるさと納税は、利用したいと思ってます。

国道、県道脇の雑草や、車道もそうだが歩道の整備などに充てて欲しい。

目標金額に達しなかった時のことは明記しておいて下さい。(市長一任、募金継続、など)

昨年初めてふるさと納税をしたのですが、思った以上に手続きが簡単でした。
年々増加してるとは思いますが、もっと世間に広まればいいなと思います。

クラウドファンディングに関してまずは、支出の見直しをして無駄を無くしてから、実施してほしい。
無駄な支出を無くして、それでも足りない分を、クラウドファンディングにて、予算を集めてほしい。

返礼品や減税などのメリットを提示してくれるような相談する窓口があれば分かりやすい。
ネットで調べても漠然とした感じでピンとこないのが今までスルーしていた。
税金のことは役所にやはり相談してふるさと納税による減税の数字を出してもらえるとやるかやらないかの判断ができる。土日でも対応可能だと尚良い。土日のアピタでも相談できる窓口(曖昧なOBの方は不向き)があれば相談には行きます！

安易な箱物を新たに作るクラウドファンディングはやめてほしい

豊川ももっと魅力的な返礼品があると良いですね

めんどくさいのはやりたくない

ふるさと納税についてはテレビの CM などでは知ってはいますが、いまいち手続きのしかたを理解していません。自分は岡崎から豊川に引っ越して来て20年になり、もうじき人生で一番長く過ごす土地になります。できればふるさと納税よりも自治体型クラウドファンディングで豊川市に協力したいと思ってます。コロナ禍前、子供の中学校 PTA 活動に参加した時に役員の懇親会があり、「地元出身の人は？」の質問に40人中で30人以上も手が上がり、ほぼ全員が校歌を歌えてました！本当にびっくりしました。地元に残り、帰ってくる人

<p>が多い土地柄なんですよ。ぎょぎょランドはいつか自分の孫ともいきたいから、ぜひクラウドファンディング立ち上げてほしいです。</p>
<p>ふるさと納税に対しては出てきた時それも有りかと思っただが、実は自身が身を置く自治体への納税を回す事で自身が暮らすインフラなどは誰が負担するの？</p> <p>最近はやりの自治体版クラファンに関してはおもしろいお金の集め方(今風)かと思う。ただこれも計画やプランがしっかり寄付した側がチェックできる仕組みが乏しい物はNG。よくあるのは集めて事業が進めど自身が賛同したのと全く違う方向や考え方に進むものも多いので..。</p>
<p>小坂井中学校の体育館が、老朽化していますので、自治体版クラウドファンディングを行ったらと思います。</p>
<p>確定申告に行かなくてもいい仕組みがあればいいですね。</p>
<p>ふるさと納税は、収入？所得によって納税額が、違うと聞いており中々一歩が踏み出せないです。</p>
<p>ふるさと納税に興味はあるが、自分の住んでいる自治体以外に納税することに躊躇いがある。</p>
<p>ぎょぎょランドが工事しているのは知っていて、完成も楽しみにしています。</p> <p>でも、図書館前に新しい公園が出来て遊びに行ったら、やっぱり近くの公園の遊具を新しくしてもらったりしてもらえたらなーと思う。</p> <p>あと、自治体版クラウドファンディングに該当するか分からないけれど、通学路が危ないので信号設置して欲しかったり、ガードレールをつけてもらいたいところはたくさんあるので、そういったものも対象になるなら是非寄付したいと思うことがあります。(違っていたらすみません！)</p>